

みちしるべ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



- ◆ 一般会計過去最大930億円
平成28年度当初予算を可決 P2
- ◆ 常任委員会
こんなことが話し合われました P10
- ◆ 一般質問
市政のここが聞きたい P14

3月
定例会

▲ 1票に思いを込めた模擬投票



平成28年度当初予算を



全会計総額1,869億円

山形市の未来を熱く議論

主な新規事業

【第3子等保育料無料化】 2億9,678万円

子育て環境の整備に向け、第3子以降の保育料を無料にします。加えて、第2子を半額とする対象範囲を拡大します。



【住民票の写し等証明書コンビニ交付】 7,258万円

住民票の写しなどのコンビニ交付を導入し、交付場所や交付時間帯などを拡大することで、利便性の向上を図ります。平成28年10月からの運用を目指します。

【防災ラジオ配備】 630万円

防災ラジオを用いた緊急情報の配信体制を整備し、災害時に避難が必要となる地域の住民へ防災ラジオを配布します。



【中心市街地新規出店者サポート】 600万円

中心市街地の空き店舗を活用して新規創業（出店）する方を支援し、多様な商業施設を集積した中心市街地の活性化を図ります。

一般会計 過去最大930億円



▲子育てしやすい環境を整備

当初予算審査の中からいくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

第3子等保育料無料化事業
2億9678万円

子育てしやすい環境の整備に向け、第3子以降の保育料を無料にします。

委員 第1子に18歳以下の年齢要件を設けるとしていたが、国の幼児教育無償化を受けて、どのように対応するのか。
こども保育課長 国では所得制限があるものの、第1子の年

齢制限を撤廃することとなったため、**所得にかかわらず第1子の年齢要件を撤廃する。**

委員 対象となる第3子はこのくらいいるのか。

こども保育課長 これまで国の制度で該当していた約1800人に加えて、新たに約1100人が対象となる。

中核市推進事業
268万円

移譲事務の精査や保健所の設置など、中核市への移行準備に取り組みます。

委員 移行準備を進めていく上で、本市の独自性は出てくるのか。
中核市推進室長 平成28年度は移譲事務の精査と保健所の設置を進めていく。県の事務で、中核市に移譲した方が効果的と判断される場合に移譲される任意移譲事務や、保健所の設置も具体的にしていくことで、本市の独自性や市民サービス向上の内容は、**ある程度明らかに**なってくる。

高齢者肺炎球菌予防接種事業
1748万円

予防接種料金の一部を助成し、周知徹底に取り組みます。

委員 高齢者肺炎球菌ワクチンの接種を個別に通知すべきだと思いが、検討したのか。
健康課長 個別通知を含めて検討した結果、**民生委員や福祉協力員が高齢者世帯を訪問して周知する**のが効果的だと考えた。できるだけ多くの方が接種できるよう、より効果的な方法を検討していく。

文化創造都市推進事業
1670万円

平成29年度のユネスコ創造都市ネットワーク加盟申請に向けて、市内外へのアピールと市全体の機運を高めます。

委員 ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟が認定されなかった理由の把握や分析をしているのか。
文化振興課長 ユネスコの担当者からは、ユネスコと海外

へのアピール不足、発展途上国とのつながりや貢献の不足、文化と産業を結びつけた新たな産業化への筋道が希薄だったこと、市民による創造都市推進への機運を醸成することができなかったことが指摘された。一番不足していたのは**海外との交流を通じた国際協力**だと考えている。

防災ラジオ配備事業
630万円

災害時に避難が必要となる地域の住民へ防災ラジオを配布します。

委員 防災ラジオはいくらで配布するのか。対象地域外の方には配布するのか。
防災対策課長 一般の世帯は**3000円**、要支援者のいる家庭は**1000円**、市県民税非課税世帯は**0円**で配布する。平成28年度は融雪型火山泥流の避難区域、29年度は土砂災害警戒区域、30年度は浸水・洪水が想定される区域への配布を予定しており、**対象地域外への配布は考えていない。**



▲山形・仙台間の交通基盤の強化を目指す

仙山連携促進・仙山圏交通網整備事業
815万円

仙台市との連携強化と仙山圏の交通網整備を検討します。

委員 仙山圏の交通網整備に関する委託はどのような内容なのか。

企画調整課長 仙山線の安定性の確保と高速化で、**仙台・山形間の交通基盤を強化するための基礎調査**を実施し、専門業者から、仙山線強化のための手法や費用を算出してもらう。仙山連携促進のための委託料は、交通関係に特化せ

ず、委託調査が必要になった場合に支出する。

子ども医療給付事業
11億656万円

義務教育終了までの子ども医療費を無料化し、保護者の負担を解消します。

委員 子ども医療費を給付すること、**コンビニ受診**になるような傾向はないのか。**子ども福祉課長** 地域性もあるが、コンビニ受診のようなことは少ないと考えている。

骨髄移植ドナー支援事業
84万円

骨髄提供者の負担を軽減するため、提供者へ助成金を支給します。

委員 どのくらいの提供者を想定しているのか。
健康課長 年間6人のドナーへの支援を見込んでいる。

交通安全対策費
2486万円

交通安全対策に要する経費です。

委員 小中学校での交通安全教室の開催状況はどうか。
市民課長 小学校で125回、中学校で9回実施している。

障がい者理由とする差別解消推進事業
152万円

障害者差別解消法の施行に伴い、相談体制の整備や本市独自の条例制定に向けて取り組みます。

委員 障がい者がいきいきと暮らせるまちづくりに向けた、独自の条例制定や障がい者差別解消支援地域協議会の設置に取り組むとのことだが、今後のスケジュールはどのようになるのか。
障がい福祉課長 平成28年度中の条例制定を考えているが、市民や当事者の方々と協議を進める中で意見を参考にしながら、**時期も合わせて検討**していく。

中心商店街活性化推進事業
841万円

にぎわいあふれるまちづくりを推進するために補助を行います。

委員 霞城公園で行われた冬の花火大会を平成28年度も継続して実施することは良いことだが、今回の状況を踏まえた新しい取り組みなどはあるのか。
商工課長 27年度は商店街連合会がプレミアム商品券の特典事業として実施し、約2万人の来場者があり非常に盛況であった。28年度は、中心商店街まちづくり協議会が引き



▲今年1月に初めて開催された冬の花火大会

続き実施するが、花火はあくまでも手段であり、どのようにして商店街にまでもらえるか、その**仕組みの構築を各商店街と協議**しながら、まちのにぎわい創出に努めたい。

雇用対策事業
458万円

求人需要の高い専門職種の人材確保と安定した雇用を図ります。

委員 新設された専門人材就職支援給付金とはどのようなものか。
商工課長 求人難となっている看護師や理学療法士、作業

* コンビニ受診…夜間や休日など一般診療時間外に軽症患者などが救急外来を受診すること。



▲市民に親しまれている紅の蔵と直売所

療法士を目指す方が資格を取
得し、市内に就業した場合、
最大16万円の給付金を支給す
るものである。

マーケットに対応するための農業
戦略の推進 **510万円**

本市の農業が抱える根本
的な課題の解決に向けて、
農業戦略本部を設置します。

委員 農業戦略本部は、どの
ような構成員で立ち上げるの
か。

農政課長 市長が本部長とな
り、農業委員会の会長、両農
協の組合長、女性農業者の代

表者、山形農業支援センター、
学識経験者2人、J A全農、
東京の市場関係者の**10人**で構
成する。早ければ5月に1回
目の会議を開催し、年4回程
度の開催を予定している。

山形まるごと館紅の蔵運営
事業 **4939万円**

本市の情報発信および中
心市街地活性化の拠点であ
る山形まるごと館紅の蔵の
運営を行います。

委員 山形まるごと館紅の蔵
と併設している直売所は、非
常にぎわっていて、市民が
らも喜ばれている。今
後、市内に直売所を増
設する考えはないのか。

農林部長 これから整
備する道の駅をはじめ、
県や全農でもそれぞれ
直売所の設置を検討し
ているため、**年間を通
して農産物などを供給
できるか状況を踏まえ
て調整していく必要が
ある。**

山形市産材利用拡大促進
事業 **1252万円**

市産材を一定量以上使用
した新築住宅の建築に対し
補助を行います。

委員 補助金の申し込み状況
はどうか。

森林整備課長 補助件数は**25
件**で、例年4月の広報やまが
たに掲載し、先着順により募
集している。例年、11月頃
には募集件数に達している。

山形の祭り開催等支援事業
8197万円

山形の祭りやイベントを
支援し、観光山形の推進と
誘客を図ります。

委員 馬見ヶ崎川沿いのさく
らのライトアップを松原浄水
場付近まで拡大することや、
歩行者天国などにすれば、霞
城公園から続く桜の名所にな
るのではないか。

観光物産課長 馬見ヶ崎さく
らラインライトアップは県外
からの観光客の気も高く
なっている。第8地区が中心
となって実行委員会を組織し

ており、通行止めなど
は難しいと思うが**地区
には伝えたい。**

スキージャンプワールドカッ
プレディース蔵王大会開催
事業 **4240万円**

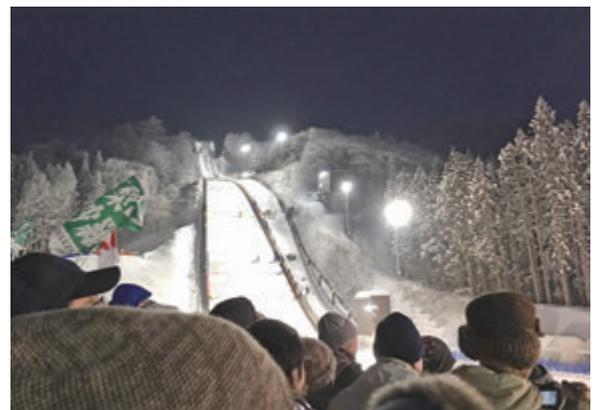
クラレ蔵王ジャン
ツェを会場に、女子
ワールドカップを開
催します。

委員 ナイターで開催
したスキージャンプ

ワールドカップレディース蔵
王大会の成果や今後の課題は
あるのか。

スポーツ保健課長 平成26年
度の大会のような中断なども
少なく、非常に収穫の多い大
会であった。ナイター開催を
したことで、**ヨーロッパにも
ライブ放送で中継された**と聞
いている。しかし、観客数が
前回より下回っているため、
大幅に時間帯が変更されたこ
とを、**より多くの方に周知す
る必要がある。**

委員 蔵王ジャンプ台サマー
ヒル化の今後の取り組みはど
うか。
スポーツ保健課長 平成28年



▲ナイターで開催されたスキージャンプワールドカップレディース蔵王大会

の夏から供用を開始するが、
特に**大学の合宿などの利用**を
考えており、宿泊などの協力
を蔵王温泉の関係者と検討し
ている。

学校教育指導費
1850万円

教育関係の補助金を交付
するほか、いじめ問題専門
委員会を設置します。

委員 いじめ問題専門委員会
はどのような構成員なのか。
学校教育課長 6人以内の委
員で構成し、**法律・医療・心
理・福祉・教育**などに関する

学識経験者を予定しており、いじめ防止のための必要な対策に関する協議や、重大事故が起きた場合の調査などを行うことになる。

自転車対策費

1億7248万円

市営駐輪場の指定管理や自転車放置禁止区域における放置自転車の撤去作業、駐輪場の整備などを行います。

委員 霞城セントラル広場への放置自転車が aumentando しているが、どのように対応するのか。



▲多数の放置自転車が確認される霞城セントラル広場

道路維持課長 ピーク時には100台近くの放置自転車が確認されていることから、自転車等駐車対策協議会において、**放置禁止区域として指定すること**を協議する予定である。

猛禽類によるカラス・ムクドリの**追い払い事業** 432万円

カラス・ムクドリ対策として、新たに猛禽類を利用した追い払いを実施します。

委員 猛禽類によるカラスの追い払いは、どのような方法で行うのか。

環境課長 天敵である**タカを使って追い払う**ものである。夏場に済生館西側の栄町通りなどにカラスが多く見られるため、タカを扱う専門業者に委託し、花笠まつりの開催前を目途に、3日間程度追い払いを実施したい。

都市計画マスタープラン見直し事業 1075万円

新たな将来都市像の実現に向けて都市計画マスタープランを見直します。

委員 都市計画マスタープランの見直しはどのように進めるのか。

都市政策課長 発展計画などとの整合を図るため、**平成28年度中に全体構想と分野別構想を策定**する。その後、各地区の課題などを解決するための地域別構想策定を進める予定である。

水道事業会計 92億3856万円

安全で良質な水道水を安定して供給するほか、老朽配水管の耐震化工事などを行います。

委員 村山広域水道受水費の見直しへの取り組みはどのようなになっているのか。

経営企画課長 現在の協定期間は10年間で平成29年度までとなっており、28年度に県が料金体系の素案を作成する予



Q スマートフォンでインターネット中継が見られないベニ!

A スマートフォンやタブレットで視聴できるようにするため、6月からの運用開始に向けて準備を進めているよ。パソコンを開く手間もなくなるから、より気軽に見られるようになって、とても便利になるね。
若い人にもどんどん見ってもらって議会に興味をもってもらえるとうれしいな。

定である。市長会などを通じて受水費の低廉化を要望し、現在、**協定期間の短縮も含め一部協議**を行っている。

委員 水道管の耐震化の進捗状況はどうか。

水道建設課長 水道耐震化計画に基づき、優先的に幹線・準幹線の耐震化を進めることとし、10年間で約250億円**の費用**を見込んでいます。現在の**耐震化率は全体で約29%、幹線で49%**となっています。

委員 耐震貯水槽は市内に何カ所あり、何日分対応できるのか。

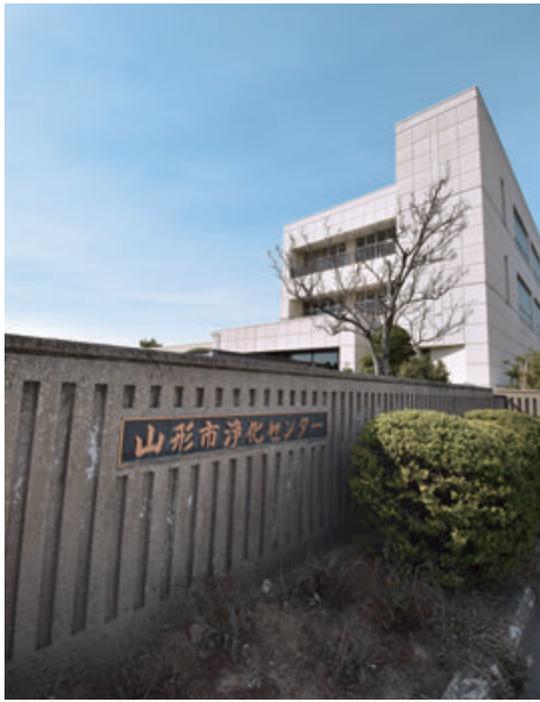
給排水課長 薬師公園、第二公園、第九小、桜田小、霞城公

民館、上下水道部南側グラウンドゴルフ場前の**6カ所**に設置しており、計600トンを貯水している。1人1日3リットルとすると、1カ所当たり**1万人に3日分**の量となる。

公共下水道事業会計 173億7866万円

下水道の普及促進や汚水管の長寿命化、雨水管の整備による浸水対策などを行います。

委員 下水道普及啓発を担当する職員を配置しているが、下水道の接続は増えているのか。



▲発電した電力を有効活用

委員 営業課長 年間で1500件程度増えており、そのうち300件程度が未接続世帯からの接続である。下水道の利用率が約90%であり、未接続世帯は約6700世帯と見込まれるため、普及担当の臨時職員とともに正職員も直接出向き、普及に努めていく。

委員 発展計画を策定したことに伴い、雨水管などの整備計画に変更はあるのか。

委員 雨水施設建設室長 これまでの基本計画により事業を推進することに**変更はない**。浸水箇所の解消に向け、着実に整備していきたい。

保護継電器盤整備の内容はどうか。

浄化センター所長 平成28年度から2カ年での整備となる。現在は発電した電力を場内でもしか使用できないが、今後余剰電力が出るのが予想されるため、更新に合わせて**売電が可能**なシステムにしたい。

病院事業会計
140億1297万円

済生館と済生館高等看護学院の運営・管理に要する経費です。

委員 病床利用率を82%に設定しているとのことだが、現

状はどのようなのか。

済生館管理課長 平成27年度は、**70%台の後半**になると見込んでいる。今後も紹介患者や救急搬送患者を積極的に受け入れることで、利用率を高めていく。

委員 高等看護学院の卒業生の進路状況はどのようになっているのか。

済生館管理課長 27年度の卒業生29人のうち**就職が20人**であり、そのうち済生館に5人の採用が内定している。

国民健康保険事業会計
271億1106万円

国民健康保険の運営に要する経費です。

委員 国民健康保険加入者の今後の推移はどうか。

国民健康保険課長 平成28年度は約**1400人の被保険者の減少**を見込んでいる。今後とも団塊の世代が後期高齢者医療制度へ移行することで、大きく減少すると想定している。

公設地方卸売市場事業会計
3億2549万円

公設地方卸売市場の管理・運営に要する経費です。

委員 取扱高の状況はどうか。

市場管理事務所長 取扱高のピークは平成3年度で390億円だったが、**26年度は150億円**まで減少している。

駐車場事業会計
5億3310万円

市営駐車場の管理・運営に要する経費です。

委員 山形駅西側への公共駐車場の設置は検討したのか。

道路維持課長 新しいまちづくりを考える上で**必要性があれば検討**していく。

◇予算委員会において平成28年度山形市一般会計予算が可決された後、同予算に対する附帯決議案が提出されました。この附帯決議案について提案者の説明を受けた後、採決された結果、賛成少数で否決されました。

<p>上市市 やまがたワインバル2016inかみのやま温泉</p> <p>と き 7月9日(土) ところ 上山城周辺 内 容 県内外のワイナリーが一堂に会する大イベント。心地よい香りと豊かな味わいが自慢の“かみのやま産のワイン”をお楽しみいただけます。</p> <p>問い合わせ先 上市市観光物産協会 ☎672-0839</p>	<p>山辺町 ラベンダー園「かほりの広場」オープン</p> <p>と き 6月下旬～7月中旬 ところ 玉虫沼農村公園「かほりの広場」 内 容 紫色のかわいらしい花が咲き誇り、皆さまのお越しをお待ちしています。また、大好評の「ラベンダーソフトクリーム」の販売も行います。</p> <p>問い合わせ先 山辺町産業課農村整備係 ☎667-1106</p>	<p>中山町 ほんわ館 春の本フェス</p> <p>と き 5月8日(日) 午前10時～ ところ 中山町立図書館 ほんわ館 内 容 ぬいぐるみおとまり会、お父さん&おじいちゃんのための読み聞かせ講座、おはなし会、ブックカフェ など</p> <p>問い合わせ先 中山町立図書館ほんわ館 ☎662-6688 中山町教育委員会教育課 ☎662-2235</p>
---	---	--

みみより情報

※1 受電用保護継電器盤…受電の際に電流や電圧の急激な変化から電器回路を保護するためのもの。
※2 附帯決議…可決された議案に議会の希望や意見をつけること。法的拘束力を有しない。

地方創生加速化交付金を活用した
事業の補正予算を可決

補正予算審査の中からいくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

選んだのか。
財政課長 地方版の総合戦略を作成する中で、提案を募りながら事業を選定した。

歳入（一般会計）
25億1095万円

地方交付税や国庫支出金などを増額します。

委員 地方創生加速化交付金を申請した事業はどのように

年金生活者等支援臨時福祉給付金
給付事業費 8億923万円

所得の低い65歳以上の方を対象に、1人3万円を給付します。

委員 給付金の支給はどのく

3月の主な補正予算
一般会計 25億1,095万円

<主なもの> (千円以下切捨て)

- 年金生活者等支援臨時福祉給付金
給付事業費 8億923万円
- 情報セキュリティ強化対策事業費
..... 1億9,565万円
- 除排雪等委託料 1億7,000万円
- トイレ改修事業費（金井小・南小）
..... 1億2,964万円
- 高齢者外出支援事業費補助金
..... 1億1,780万円
- 高橋中学校空調設備改修工事費
..... 7,733万円
- 山形・上山・天童三市連携観光地域づくり
推進協議会負担金 6,000万円
- 個人番号カード発行等事務交付金
..... 4,178万円

らしいの期間を見込んでいるのか。

生活福祉課長 5月中旬から順次支給する予定であり、9月末までには完了したい。

体育施設整備基金積立金
6億5126万円

ドーム型競技場の整備を当面見送ることに合わせ、ドーム型競技場建設基金の積立金を体育施設整備基金へ全額繰り入れます。

委員 体育施設整備基金の使用

い道として、今後策定するスポーツ振興計画の実施計画に基づき施設を検討するとのことだが、計画はいつまでに策定するのか。体育施設などに不測の事態が起きた場合は、基金が取り崩されることもあるのか。

委員 スポーツ保健課長

現在の計画期間が平成29年度までとなっており、次期計画は30年度からとなる。計画を策定する中で、施設整備も議論しながら計画に盛り込んでいくことになり、28年度からの2カ年で策定する。また、不測の事態による基金の取り崩しには議論が必要となるが、上位

計画や情勢の変化などに対応が必要な場合も想定される。

委員 体育施設整備基金の用途には、ドーム型競技場を含めて冬期間や雨天時でも運動できる屋根付き施設なども含まれるのか。

委員 スポーツ保健課長 今後の施設の大規模改修や新規の施設整備など、対象施設を限定せずに広く対象としていくものであり、その中に含まれる。

トイレ改修事業・高橋中学校空調設備
改修工事 2億697万円

学校のトイレ環境と空調環境の改善を行います。

委員 小学校のトイレや中学校の空調設備の整備計画は、

国庫補助金が採択されないこと取り組まないのか。計画の平成31年度までに整備できるのか。

委員 教務管理課長 それぞれ整備計画を策定しているが、主要な財源として国の交付金を想定している。27年度までは、



▲空調設備の改修で教育環境を改善

国庫補助金は耐震化事業に重点的に配分されていたが、耐震化がおおむね完了していることから、今後は大規模改修などの施設整備に配分されるものと考えており、歳入確保に向け最大限努力していく。

委員 学校のトイレの洋式化は、どのように進めているのか。

委員 教務施設整備室長 全てを洋式トイレにするのではなく、各フロアに和式トイレが男女1基ずつ残るよう整備している。



▲あなたの労働力が山形市を元気にします

委員 就職支援業務委託の内容はどのようなものか。
商工課長 首都圏や仙台市の大学などを訪問し、**合同企業説明会や保護者向けセミナー**を行い、就職者の増加に向け取り組んでいく。

20社を追加する予定である。企業団体・組合の総会などで、引き続きジョブつすやまがたへの登録を呼びかけていく。
委員 ジョブつすやまがたの活用状況はどうか。
商工課長 平成27年度からホームページを作成し、**30社程度の企業情報や職員募集などに活用**しているが、さらに

委員 委託の内容はどのようなものか。また、山形リノベーションまちづくり推進協議会とはどのようなものか。
企画調整課長 移住をPRする動画を制作するものである。協議会は芸工大や山形銀行、日本政策金融公庫、山形県土地建物取引業協会などで構成し、**空き店舗や空き住宅を活用し、移住定住につなげてい**

移住・定住促進に向けた各種情報の発信を官民連携により取り組みます。

移住・定住促進事業
1100万円

くもので、平成28年度はワークシヨップの開催や都市部に情報発信をするサイトを構築していく。

労働力確保推進事業
809万円

UI・インターンによる就職者の増加に向けた取り組みを行います。

委員 どのような手順で交付しているのか。
市民課長 J・L・Sから送られてきたカードを検品した後に、申請者へ交付通知書を郵送し、電話で受け取りの予約をもらってから交付している。

委員 個人番号カードの申請状況はどうか。
市民課長 2月末で1万3238件の申請があり、交付通知書を約2000通郵送している。そのうち513枚を交付している。

マイナンバーカードの発行経費が増額されたことによる予算の増額です。

個人番号カード発行等事務交付金
4178万円



▲耐震改修で入居者も安心

委員 三市が一体となり協議会を運営していく中で、国の交付金が無くなった後の対応をどのように考えているのか。
観光物産課長 旅行業や交通事業者、金融関係などと連携しながら、平成28年度中の会社組織化を目指しており、交付金が無くても自立できるよう、**旅行業の手数料や市有施設などの業務委託を収益としてあげられるような仕組みづくりを検討**している。

法人化の準備や誘客推進事業をさらに推進します。

山形・上・天童市連携観光地域づくり推進協議会負担金
6000万円

委員 市営天満住宅の築年数はどのくらいで、いつ頃まで使用するのか。
管理住宅課長 昭和46年から47年までに建築しており、耐用年数は70年とされている。天満住宅のA・B棟は、耐震改修工事を行い、C・D棟は、耐震診断を実施した上で建て替へも含め判断していく。

平成28年度に予定している工事を前倒しで実施します。

松山住宅A棟及び天満住宅A・B棟耐震改修工事
2575万円

総務 厚生

産業文教 環境建設

4つの委員会で

こんなことが話し合われました!!



▲マイナンバーの適切な利用が望まれる

委員 認知症対応型通所介護等の運営推進会議の設置が義務付けられるが、構成や人数などはどのように考えているのか。
長寿支援課長 利用者

運営推進会議の設置が義務付け

福祉

委員 12月に一部改正した市税条例が、国の制度見直しにより3月に再び改正することとなっているが、このようなことがないよう国に対して意見をすべきではないか。
市民税課長 マイナンバー制度の取り扱いを国に対し質問している。市町村にとって不利益などがあれば、国に要望していく。

市民税の減免申請などで個人番号の記載が不要に

税金

委員 公務員の給与が高いと言われているが、民間との較差は正はなぜ必要なのか。
職員課長 人事院勧告と県人事委員会勧告を考慮し、給与改定を行っている。県の人事委員会では、従業員50人以上の県内企業を抽出し、県の職員と給与を比較しており、その較差を是正するものとして勧告している。

市特別職の期末手当の支給割合を引き上げ

市役所

委員 いじめ問題専門委員会が調査審議する重大事態とはどのようなことか。
学校教育課長 児童生徒の生命、心身または財産に重大な被害が生じた疑いがある場合や、いじめにより30日以上欠席を余儀なくされた場合、児童生徒や保護者からいじめにより重大事態に至ったとの申し立てがあった場合などを指している。

いじめ防止対策の推進に関する条例を設定

教育

委員 利用定員18人以下の通所介護事業者の地域密着型通所介護への移行に伴い、基準などに変更はあるのか。
長寿支援課長 これまでの設置基準などと同様であり、変更はない。

またはその家族から2人以上、地域住民の代表者または当該サービスに知見を有する方から2人以上、オブザーバーとして地域包括支援センターの職員が出席する。

委員 いじめた側に対する対応はどうするのか。
学校教育課長 学校教育の中では、全ての子どもを救うことを大事にしたいと考えている。いじめた側は加害者になるが、その子の将来も考えながら問題を解決していきたい。

ドーム型競技場建設基金を廃止

委員 いじめに関するアンケートの内容が分かりにくいのが、設問などは各学校が作っているのか。
学校教育課長 県が行っているものは統一様式だが、各学校が独自に行っているものは記述式が多く、子どもの心を探るような内容となっている。今後、保護者対象のアンケートの内容にも指導していく。

委員 ドーム型競技場は市民の期待も大きい。今後検討する施設の一つであることを文章などで残すべきではないか。
スポーツ保健課長 スポーツ振興計画の見直しをする中で、市民の意見なども反映させていく必要があるため、その時点で具体的に検討していく。



▲夏場の利用拡大が期待される

道路維持課長 構造的な高さの問題や野呂川による線形の問題などがあり、現状の形が精一杯だったと聞いています。完成後約2年経つが、雪が解けないことや高さ制限の看板が見えにくいこと、カーブミラーが無いことなどの問題点に国が全て対応したため、このたび引き継ぐこととなった。

委員 蔵王ジャンプ台のサマール化で、年間の維持管理経費はどの程度増えるのか。

蔵王ジャンプ台の施設使用料を定める

委員 ドーム型競技場を建設して欲しいとの要望を受けてこれまで協議してきたが、その意見や経過は重く受け止めるべきではないか。計画を作成していく中で、各種スポーツの関係団体や市民の方から幅広い意見をいただくが、これまでの意見や経過も重く受け止めて検討していく。

委員 浜崎穂積線は非常に事故が多く損傷も見られるが、どのような協議をしてきたのか。

市道の認定・廃止・変更を審査

まちづくり

スポーツ保健課長 約750万円増えて、1290万円となる。
委員 年間の使用料をどの程度見込んでいるのか。
スポーツ保健課長 約120万円を見込んでいる。

委員 長期優良住宅は、どのような場合に認定されるのか。認定された場合の優遇措置はあるのか。
建築指導課長 住宅の増改築で、既存部分も含めて基準に適合する場合に認定される。新築の場合、税制などの優遇措置はあるが、既存住宅は優遇措置が無いことから、国で検討している。

長期優良住宅認定制度における認定手数料を新設

委員 国や県からの道路移管により除排雪などへの影響はあるのか。
道路維持課長 これまでと違った業者が除排雪などを行うため、新たな除排雪シーズンの前に十分な下見を行い、除排雪の質を落とさないようにしたい。

委員 国や県から道路が移管される場合、どのような協議をしているのか。
道路維持課長 市で引き継ぐことがやむを得ないと判断した場合は、現場で補修箇所などを確認し、修繕した後に引き継ぎの手続きに入ることになる。

委員会名	日程	視察地	視察項目
議会運営委員会 (1班)	1月25日(月)～ 1月27日(水)	香川県東かがわ市 徳島県徳島市 香川県高松市	議会運営および議会改革について
議会運営委員会 (2班)	2月8日(月)～ 2月10日(水)	静岡県静岡市 静岡県藤枝市 静岡県掛川市	議会運営および議会改革について

委員会
視察報告

本市議会では、先進的な施策を実施する他の自治体などへの視察を行っています。今回は議会運営委員会の視察内容をお知らせします。

より開かれた、より活発な議会運営に向けて



議会運営委員会 (1班)

高松市議会では、平成27年6月定例会から手話通訳を介して議会の傍聴ができるようになっています。実施する会議は、公開している本会議または委員会です。聴覚障がい者の方にも開かれた議会の実現を目指していますが、手話通訳者のスペース確保の問題や難解な専門用語の訳し方など、今後の課題もあるとのことでした。

他にも、3つの特別委員会(新病院等整備、総合交通対策、総合防災対策)を設置し活発な議会運営を行おうとする取り組みは、本市においても検討すべき事項として、大変参考になるものでした。

議会もPDCAサイクルを



議会運営委員会 (2班)

藤枝市議会では、決算審査における事業評価に取り組んでおり、決算特別委員会の政策提言を踏まえた予算審議を行っています。さらに平成23年度からは常任委員会で施策・事業の評価の仕組み、進展状況を意識した議会運営を行っています。また、全議員にタブレット端末を配付し、資料の管理や情報伝達などに活用するなど、本市においても今後検討すべき事項として、大変参考になるものでした。

人事案件

教育委員会教育長の任命に同意

教育委員会教育長の教育委員としての任期が3月31日で満了することに伴い、次の方の任命について全会一致で同意しました。

荒澤 賢雄氏（大字中里）

監査委員の選任に不同意

監査委員1人の任期が平成27年12月31日で満了していることに伴う新たな監査委員の選任は、投票の結果、賛成少数で不同意となりました。

人権擁護委員の候補者の推薦に同意

人権擁護委員のうち、2人の任期が6月30日で満了することに伴い、次の方の推薦について全会一致で同意しました。

細矢 正利氏（五日町）

村山恵美子氏（諏訪町）

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかることを求める意見書

子どもたちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要なことから、「教育は未来への先行投資」であることが多く国民の共通認識となっており、そのため教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実させる必要がある。

また、新しい学習指導要領により、授業時数や指導内容が増加しており、日本語指導などが必要とする子どもたちへの対応、いじめ・不登校などの課題もあることから、解決に向けた少人数教育の推進を含む計画的な教職員定数改善が必要である。

- 1 速やかに国による給付型奨学金制度を導入すること。
- 2 給付型奨学金制度導入までの間、現行の貸与型奨学金制度の延滞者にあつては、返済金を元金・利息・延滞金の順に充当するとともに、所得に応じた無理のない返済制度を確立すること。
- 3 大学等の学費の引き下げや授業料免除の拡充を実施すること。

請 願

3月定例会で審議された請願は、請願者から撤回の申し出があった1件を除き、新たに提出された3件です。各委員会での審査結果は以下の通りです。

請 願	件 名 提 出 者	紹介議員	所 管 委 員 会	結 果
請	第11号 (H27) 継続	阿曾 隆 川口 充律	産業文教	撤回
	第1号 新規	佐藤 希子 高橋 昭弘 松田 孝男	産業文教	採 択
	第2号 新規	阿曾 隆 川口 充律	産業文教	継続審査
願	第3号 新規	遠藤 吉久 小野 仁隆 阿曾 隆	産業文教	採 択

意見書 (要旨)

3月定例会で可決された意見書は2件です。いずれも関係機関に送付しました。

奨学金制度の充実と教育費負担の軽減を求める意見書

「奨学金」利用者は年々増加し、大学生の2人に1人が何らかの「奨学金」を利用している。

一方、不安定雇用や低賃金により、卒業しても返済に苦しみ、「返したくても返せない」若者が増加しており、滞納者は33万人に及んでいる。OECD（経済協力開発機構）加盟34か国のうち半数近くの国の大学は授業料が無償で、32か国に公的な給付型奨学金制度が整備されている。大学の授業料が有償で、公的な給付型奨学金制度がないのは日本だけである。

若者を社会全体で応援し、急速に進む少子高齢化や地方の衰退に歯止めをかけるため、次の事項を実施するよう強く要望する。

- 1 速やかに国による給付型奨学金制度を導入すること。
- 2 給付型奨学金制度導入までの間、現行の貸与型奨学金制度の延滞者にあつては、返済金を元金・利息・延滞金の順に充当するとともに、所得に応じた無理のない返済制度を確立すること。
- 3 大学等の学費の引き下げや授業料免除の拡充を実施すること。

市政のことが聞きたい



一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針について、市長や担当する各部長などに質問することです。3月定例会では、1日と2日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介いたします。



医療・子育て・介護の充実で市民のための市政を

齊藤 栄治 議員

Q 市長の公約である健康医療先進都市の目的は何か。

A 市民が健康でいられ、万が一具合が悪くなっても最先

端の医療や充実した福祉サービスを受けられることや、これからの本市をけん引する産業の育成、市特有の個性や魅力を伸ばすことである。

Q 市民が安心して利用できるよう、市が推奨している安心な薬局であることが一目で分かる優良薬局認定制度を作ってはどうか。

A 先進自治体を参考に、各保険者や薬剤師会などと連携しながら調査研究していく。

Q 平成18年度から土地開発公社に貸し出している済生館

の留保資金35億円の返済計画はどのようになっているのか。

A 返済に当たっては、ニュータウン開発整備事業において中核施設などの事業計画が具体化していくことが前提となる。事業の進行状況に応じて買い戻しを行い、返済していく。

Q 在宅医療機材を使用して

いる市民の利便性向上のため、注射針などの鋭利なもの以外を家庭系ごみとして出せるようにはしてはどうか。

A すでに多くの自治体が収集していることを踏まえ、28年4月から家庭系のもやせごみとして収集していく。

Q 東沢地区と鈴川地区で地域包括支援センターが1カ所

質問者

齊藤 栄治
(市民連合山形市議員)

伊藤美代子
(市民連合山形市議員)

高橋 公夫
(市民連合山形市議員)

中野 信吾
(翔 政 会)

田中 英子
(翔 政 会)

浜江 朋博
(緑 政 会)

菊地健太郎
(翔 政 会)

松田 孝男
(公明党山形市議員)

質問の要旨

地域医療政策、福祉政策、地域活性化政策、中核市移行 ほか

なくそう貧困の連鎖、MCI（軽度認知障害）対応社会へ、精神障がい者のグループホーム建設を ほか

障がい者の支援、小児難聴の早期発見、子育て環境の充実を目指して、中核市に移行時の課題 ほか

定住人口30万人目標達成に向けて、ふるさと納税、観光振興、農業問題、教育問題、斎場の建設計画

南沼原小学校舎建設、健康医療先進都市、道の駅、東京オリンピック・パラリンピック、中心市街地活性化 ほか

人口ビジョン、山形市発展計画、クラウドファンディングの活用、野良猫対策、イクボス宣言、子育て環境の充実 ほか

山形冬の花火大会、本市の組織活性化、市有地の活用、中心市街地活性化、自転車ロードレースとジャパンエコトラック ほか

避難所整備、まるごとマラソン、学校環境の改善、結婚・子育て支援、観光振興、市立図書館



▲学習支援を行う「学び場プラス」のボランティア



貧困の連鎖をなくすため 子どもの権利条例の制定を求む

伊藤美代子 議員



▲地域医療を支える済生館

- Q** 貧困などの家庭の事情がある子どもに市民ボランティアなどが学習支援をしているが、本市も本格的に学習支援をしてはどうか。
- A** 国の動きを注視しながら、根本的な解決につなげられるような学習支援の在り方を引き続き検討していく。
- Q** 子どもの権利を保障することを目的に、子どもの権利条例を制定すべきだと思うがどうか。
- A** 県では平成22年3月に子育て基本条例を制定している。本市としても、子どもの貧困のみ、商工観光部を十日町などの中心市街地の空き店舗に移動させてはどうか。
- Q** 市の機能や施設を移転し、空き店舗や空きフロアなどを活用することも活性化のための一つの方策であると考えられる。今後の行政需要の拡大に鑑み、検討していく。
- Q** 公共交通の活性化のため、の状況などの実態を踏まえ、独自の条例制定の意義や必要性を検証していく。
- Q** 家族や親族などのサポートが望めない児童養護施設退所者への支援が必要だと思うがどうか。
- A** ささまざまな事情で保証人がいない場合は、保証人事業を実施しているNPO法人や全国社会福祉協議会の身元保証人確保対策事業を活用している。今後も県と連携し、施設退所者の生活に支障がないよう支援を行っていく。
- Q** 軽度^{*}認知障害のスクリーニングテストのモデル事業を行っているが、テスト後の対応はどうか。
- A** 認知症の予防と進行防止に有効とされる運動や食事などに、若年層にも補助を行い、車ではなくバスや公共交通での移動を増やす施策を行ってはどうか。
- A** 27年度に策定した地域公共交通網形成計画に、企画乗車券の販売や多様な割引サービスの導入など各世代が広く利用しやすい施策を盛り込んでいく。
- Q** (仮称) 性暴力被害者サポートセンターを県が開設するが、相談場所の提供などを市男女共同参画センターファーストとの協同事業にすることはできないのか。
- A** 今後の運営状況を注視しながら、市の窓口には被害の相談があれば、適切かつ速やかにサポートセンターや関係機関と連携し、対応していきたい。
- Q** 女性アスリートの生涯の健康を守るため、中高生の頃から無月経や疲労骨折などにならないよう、選手に指導することが必要だと思うがどうか。
- Q** 総合スポーツセンターの駐車場不足については、周辺の土地を使いやすく整備することにより、さらなる利用向上につなげるべきだと考えるがどうか。
- A** 大規模な大会などの場合には不足することも考えられるため、引き続き大会開催時の駐車台数などを把握しながら対応を検討していく。
- Q** 精神疾患患者が、施設や病院からの退院後に必要となるグループホームの数が少ない。今後のグループホーム増設の必要性をどのように考えているのか。
- A** 国や県にグループホームの増設を促進するための支援を要望している。障害者差別解消法に基づき、地域住民から障がい者のグループホーム設置などへの理解をこれまで以上に得られるような施策に取り組んでいく。

* 軽度認知障害…健康者と認知症の中間的な段階を指し、認知症に進行する一歩前の状態のこと。



新生児聴覚スクリーニング検査体制の充実と受診率の向上を図れ

高橋 公夫 議員



▲早期発見・早期支援に有効な新生児聴覚スクリーニング検査

Q 新生児聴覚スクリーニング検査の受診率を向上させるため、検査費用を助成してはどうか。

A 検査を行う意義は大きいことから、先進自治体の取り組みを調査するなど実施について研究していく。

Q 新生児聴覚スクリーニング検査体制の充実と均衡のため、より精度の高いAABR^{※1}を導入する医療機関を対象に整備費用を助成してはどうか。

A 平成27年度から県の補助制度が新たに設けられたため、医療機関へ県の制度を利用し

た導入を推進していく。

Q (仮称)障がい者差別禁止条例を制定する際は、差別に対する相談体制や差別解消のための支援、第三者機関による調停などの項目を盛り込むべきだと考えるがどうか。

A 障がいを持っている方やその家族、関係団体をはじめ、広く市民から意見を聴く機会を設けながら、障がい者差別解消に向けた条例づくりに取り組んでいく。

Q 障がい者就労施設などからの物品調達の取り組みはどうか。また、ふるさと納税の返礼品に施設が提供できるものを盛り込んでどうか。

A 27年度の実績を上回ることを目標に、より一層の受注拡大に向けて取り組んでいく。

返礼品は、施設などから提案いただき、28年度の返礼品として選定している商品もあるため、今後とも事業への参加を呼び掛けていく。

Q 放課後児童クラブの支援員を安定して確保できる仕組みを作るべきではないか。

A 支援員の確保は早急な課題であるため、今後、人員確保の方策をクラブ側と協力して検討していく。

Q 放課後児童クラブ利用料の多子世帯の経済的負担を軽減するため、第2子以降を対象とした助成制度を創設すべきではないか。

A 放課後児童クラブの保育料を同一水準にすることとあわせて検討すべきであるため、軽減策が国の制度となるよう、

国や県に対し強く要望していく。

Q 放課後子ども教室の整備計画をどのように考えているのか。

A 放課後児童クラブと所管する省庁が違うことや制度上の違いもあるため、今後とも、保護者のニーズなども踏まえながら対応していく。

Q 保護者の子育てと就労の両立を支援するため、市内の中央部や南部の市立保育所で病児保育を実施してはどうか。

A 今後整備を進める市立保育所で病児保育を実施する予定は無い。市立病院済生館の院内保育所で病児保育の実施を検討しており、市民の利用も可能となるよう、あわせて検討している。



山形ファンを増やす積極的な取り組みを図れ

中野 信吾 議員

Q ふるさと納税による返礼品に、山形に来てもらうことで山形ファンを増やすメニューを加えてはどうか。

A 山形にお越しいただき魅力をも多数用意してもらえるのも関係事業者と連携し、魅力ある地域資源の発掘に努めな

がら全国に向けて山形ブランドを発信していきたい。

Q 仙山線を高速化するには、線路の複線化と山寺・作並駅間の新たなトンネルが必要だと考える。整備する際は、仙山線の新幹線化を要望してはどうか。

A 関係機関と協議を進めていく。その前提としてどのよ

うな選択肢があるのか、整備費用を含めたハードルの高さがどの程度なのかなどを調査した上で、ミニ新幹線化も含めて検討していく。

Q 震災や異常気象による通行止めを防ぐため、国道13号線と国道4号線を結び新たな道路整備を国に要望すべきだと考えるがどうか。

Q 外国人観光客を誘致するため、国際空港である仙台空港から山形の観光地を回る観光ルートと観光メニューの開

A 機能強化の方法として、どのような選択肢があるのか、整備費用を含めたハードルの高さがどの程度なのかなどを調査研究し、その実現に向けて検討していきたい。

※1 新生児聴覚スクリーニング検査…新生児が受ける聴力検査。

※2 AABR…自動聴性脳幹反応。新生児が眠っている間の数分間で行うことができる。脳波の波形により、自動的に聴力の異常を見つけ出す検査。



▲全国から多くの方が集まる鈍翁茶会が開催されるもみじ公園



田中 英子 議員

南沼原小学校舎建設の 早期実現を！



▲仙山線の新幹線化で仙山連携の基盤強化を

- Q** 発を進めてはどうか。
A 観光ルートの企画・販売やDMOによる山形・上山・天童市の商店街から参加事業者を募り、共通免税カウンターを設置するエリア免税店事業の提案を大手航空会社に行うなど、インバウンドの取り組みを推進していく。
- Q** 農業振興のために、より多くの農産物をふるさと納税の返礼品にするほか、観光農園への入場なども加えてはどうか。
A 新たな返礼品を追加するほか、さくらんぼの木のオーナー権を加えて、ふるさと納税の推進が農業振興につながるよう努めていきたい。
- Q** 心の教育はとても大切で
A きる場づくり」といった要素は盛り込んでいきたい。
- Q** 東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿地に決定した場合、トイレの洋式化などの改修が必要ではないか。
A ホスト・タウン登録を契機に国の財源を有効に活用し、環境整備を行いたい。
- Q** 中央公民館ホールを幅広い用途で使用できるようにしてはどうか。
A 市街地公民館におけるコミュニティセンター化の方針などの策定を進めていく中で、方向性を検討していく。
- Q** 料亭文化体験や夜景などを活用して、鈍翁茶会を積極的にPRしていくべきではないか。
A 市街地公民館におけるコミュニティセンター化の方針などの策定を進めていく中で、方向性を検討していく。
- Q** 昨年、監査委員から斎場あり、人の痛みが分かる子どもたちを育てる教育が必要だと考えるがどうか。
A 学校教育の重点目標の中でも、道徳教育や読書活動、集団の中で心を育てる学級経営に重点を置いて、心を育てる教育の充実を図るよう指導している。
- Q** 斎場は建築から32年が経過しているが、建設に向けて早めに議論を始め、建設用地を先行取得してはどうか。
A 検討段階から供用開始までに約10年間の期間が必要と考えており、先進地を視察し用地の考え方や整備手法を研究している。今後も調査を続け、建設用地などについても適切な時期に判断していく。
- Q** 指定管理についての指摘があったが、今後、どのようにチェック体制を強化するのか。また、公募・非公募の判断基準を含めた選定方法の見直しは考えていくのか。
A この度の指摘を受け、指定管理者に対する指導・監督を改めて徹底するよう周知した。非公募とする施設は、特殊な専門性や地域性を基準としているが、今後見直しに向けて検討していきたい。
- Q** 市政に女性の意見を幅広く反映させるため、積極的に女性人材バンクを活用すべきではないか。
A これまでも審議会などの委員の改選の際には、積極的に女性人材バンクを活用しており、引き続き審議会の女性委員の登用を進めていく。
- Q** 検討中の道の駅を体験農場型道の駅としてはどうか。
A 「山形市の農業を体感で
- Q** 南沼原小学校の校舎建設の年次計画はどうか。
A 平成28年度に児童数推計調査の実施と基本構想の策定に着手し、29年度中には構想をまとめたい。30年度には校舎・体育館の基本設計と体育館の実施設計を行い、31年度には、体育館の改築工事に着手したい。また、31年度中に、校舎・プールの実施設計を行い、32年度に校舎の改築に着手したい。
- Q** 農産物のふるさと納税の返礼品にするほか、観光農園への入場なども加えてはどうか。
A 新たな返礼品を追加するほか、さくらんぼの木のオーナー権を加えて、ふるさと納税の推進が農業振興につながるよう努めていきたい。
- Q** 心の教育はとても大切で
A きる場づくり」といった要素は盛り込んでいきたい。
- Q** 東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿地に決定した場合、トイレの洋式化などの改修が必要ではないか。
A ホスト・タウン登録を契機に国の財源を有効に活用し、環境整備を行いたい。
- Q** 中央公民館ホールを幅広い用途で使用できるようにしてはどうか。
A 市街地公民館におけるコミュニティセンター化の方針などの策定を進めていく中で、方向性を検討していく。
- Q** 料亭文化体験や夜景などを活用して、鈍翁茶会を積極的にPRしていくべきではないか。
A 市街地公民館におけるコミュニティセンター化の方針などの策定を進めていく中で、方向性を検討していく。
- Q** 昨年、監査委員から斎場あり、人の痛みが分かる子どもたちを育てる教育が必要だと考えるがどうか。
A 学校教育の重点目標の中でも、道徳教育や読書活動、集団の中で心を育てる学級経営に重点を置いて、心を育てる教育の充実を図るよう指導している。
- Q** 斎場は建築から32年が経過しているが、建設に向けて早めに議論を始め、建設用地を先行取得してはどうか。
A 検討段階から供用開始までに約10年間の期間が必要と考えており、先進地を視察し用地の考え方や整備手法を研究している。今後も調査を続け、建設用地などについても適切な時期に判断していく。
- Q** 指定管理についての指摘があったが、今後、どのようにチェック体制を強化するのか。また、公募・非公募の判断基準を含めた選定方法の見直しは考えていくのか。
A この度の指摘を受け、指定管理者に対する指導・監督を改めて徹底するよう周知した。非公募とする施設は、特殊な専門性や地域性を基準としているが、今後見直しに向けて検討していきたい。
- Q** 市政に女性の意見を幅広く反映させるため、積極的に女性人材バンクを活用すべきではないか。
A これまでも審議会などの委員の改選の際には、積極的に女性人材バンクを活用しており、引き続き審議会の女性委員の登用を進めていく。

※1 DMO…Destination Management (Marketing) Organization
地域自らが来訪者を集める、新しい観光まちづくり組織（観光地域経営組織）。
※2 じゅっきースノーパーク…大森ゲレンデに設置された家族や外国人旅行者が気軽に雪遊びができる場所。



30万人都市実現へ向けた 具体的政策を問う

渋江 朋博 議員

Q 人口ビジョンの人口目標を1本化し、30万人都市実現にチャレンジしていくべきだと考えるがどうか。

A 山形仙台間の交通網の大規模な機能強化は、国やJRも含めた幅広い主体の合意と巨額な資金が必要であるため、人口ビジョンの中ではこれらが実現した場合としない場合の2つの目標を掲げている。

Q 交通網の整備による仙山連携の強化が人口増加につながるという具体的な根拠は何か。

A 近年、仙台市を中心とし



▲安全対策が望まれる小白川街道

たエリアに人口の流入があることから、大都市との交通アクセスの劇的な改善が新たな開発を誘発し、人口増をもたらすと考えている。

Q 道の駅などの整備スケジュールは、いつ頃明示されるのか。

A 土地利用に関する課題の整理が不可欠であるが、目途が立ち次第、整備スケジュールを示していきたい。

Q 市長の公約実現と発展計画を推進していくためには多額の財源が必要になるが、今後どのように確保するのか。

A ふるさと納税に加えて、市税や国などの補助金、遊休資産の活用など、さまざまな財源を確保していきたい。

なり継続していくため、市も支援していく。

Q 公共団体以外が市の土地を使用して公益事業を行う場合に、無償または減額貸し付けができるよう条例改正を行い、遊休の市有地の有効活用を図ってはどうか。

A 合理性や妥当性、中心市街地活性化の観点も踏まえて、

Q 本市が行うさまざまな事業に、クラウドファンディングを活用してはどうか。

A 民間主導での各種事業を行うに当たり、市民参加の手段として有効な場合もあるため、他市の事例なども調査研究していく。

Q 小中学校のエアコン設置とトイレ改修は、当初の予定通り平成31年度までに完了するのか。

A 25年度に策定した計画に基づき、31年度までに整備が完了するよう進めていく。

Q 小学校の通学路でもある小白川街道の抜本的な安全対策の必要性をどのように考えているのか。

A 道路の拡幅は難しいと考えているが、路線の両端にあ

る条例改正も視野に入れながら対象となる事業の判断基準を検討していく。

Q 中心市街地ではコインパーキングが増えている。活性化に向けて投資しやすくするため、エリアや期間限定で固定償却資産取得助成金制度を創設してはどうか。

A 空き店舗などを活用する

る電柱を南側へ集約し、北側の路肩を安全な歩行空間とするよう検討している。

Q 多くの子どもたちが生活する施設を対象に、小児用AEDの購入費用を助成してはどうか。

A 施設側がAEDを設置することにより、維持管理にかかる経費などが新たに発生することから、どのような支援が設置の拡大につながるのか検討していきたい。

Q 野良猫によるトラブルをどのように認識しているのか。

A 野良猫の餌付けや飼い主の管理能力を超えた飼育などの被害は年間20件程度あり、村山保健所作成の野良猫への餌付け禁止チラシを回覧している。

方への補助事業を28年度から創設する。現在、融資制度はあるが、さらなる補助制度は、どのような方法が有効か今後検討していく。

Q 自転車ロードレースを開催してはどうか。広域開催となるので、今後のDMO事業の一つとしてはどうか。また、観光誘客を指し、「ジャパ



冬の花火や自転車で 海外から観光誘客を

菊地健太郎 議員

Q 雪と花火が好きなアジアの観光誘客の目玉として「冬の花火大会」を積極的に活用すべきではないか。

A 平成28年1月10日の「やまがた冬の花火大会」は、初市との相乗効果でにぎわいをみせた。28年度も、中心商店街まちづくり協議会が主体と

* クラウドファンディング…不特定多数の人からインターネット経由で資金を集める行為。



▲山形まるごとマラソン 日本一を目指しスタート!



日本一の「YAMAGATA」へ
希望輝く子育て環境を目指せ

松田 孝男 議員



▲夜空を彩る冬の花火

- Q 災害時の避難所となる学校体育館に多目的トイレを設置してはどうか。
- A 改築や大規模改造時に整備していきたい。
- Q 山形まるごとマラソンの今後の大会運営をどのように考えているか。
- A 全国的に見てもモデルケースとなるような大会運営に努めていきたい。
- Q 山形まるごとマラソンに、健康医療トップランナーとして市長も参加してはどうか。
- A 何キロへの参加になるか

- Q 東北の県庁所在地で市民ン・エコ・トラック」のコーズ認定を目指してはどうか。
- A 自転車のブームが広がっているため、愛好者の必要性を探りながら、将来的な実現の可能性を検討していく。ジャパン・エコ・トラックへの加盟を視野に、観光客を呼び込める仕組みを作っていく。

- Q 太陽光を効率よく室内に取り入れることができる「採光フィルム」を学校などに取り入れてはどうか。まずは建設予定の「ミニユニティセンター」に導入してはどうか。
- A 先進導入事例を検証し、その費用対効果などを研究する。
- Q 学校へのエアコン整備は一律同等ではなく、大きな音の出る音楽室や特殊教室など現状や環境を考慮して整備す

- Q 霊園が無いのは本市のみであるため設置すべきではないか。また、樹木葬も取り入れ、里山の環境も保全できるように整備してはどうか。
- A 市民霊園の整備は、今後の需給バランスと市民ニーズを踏まえて検討していく。
- Q サッカースタジアムは、総合スポーツセンターの西側

- Q 馬見ヶ崎河川敷に、日常的に利用できるジョギングコースを整備してはどうか。
- A 河川公園の再整備計画を策定していく予定であり、その中で検討していく。
- Q 学校で高額な楽器を購入する場合は購入費用の上限を見直してはどうか。
- A 校長会の意見や要望を踏まえ、配当方法などを検討していく。
- Q 学校で高額の楽器を購入する場合は購入費用の上限を見直してはどうか。
- A 校長会の意見や要望を踏まえ、配当方法などを検討していく。
- Q 手厚い子育て支援の一環として、子育て祝い金を支給してはどうか。
- A 子育て支援のさらなる充実を図るため、どのような経済的支援が必要か、政策としてより効果的なものは何かを考慮して検討する。
- Q 出産支援と商業振興にもつながる(仮称)子育てギフト

- Q 建設候補地としてはどうか。
- A まずは株式会社モンテディオ山形がどのように考えるかが重要であり、今後、モンテディオ山形や県、関係団体との意見交換を踏まえ、調査検討していきたい。
- Q 仙台市では、ドローン特区による企業集積や新技術開発を推進している。この分野

- Q ト券を配布してはどうか。
- A 創意工夫で本市の子育て重視の姿勢を見せることも大切であるため、指摘のことも含めて検討したい。
- Q 市立図書館に歴史的音源視聴サービスを導入し、歴史文化を学ぶとともに後世に伝えてはどうか。
- A 県立図書館や他の図書館の運用状況を見ながら、今後検討していく。
- Q 図書館の休館日変更や年中無休の要望はないのか。
- A 11月から12月に行ったアンケートの結果では、開館時間の拡大などの必要性はそれほど高くないものと考えているが、今後とも市民が利用しやすい図書館運営に努めていく。

- Q 本市企業とのマッチングを図るべきではないか。また、ドローン飛行場として夏場の蔵王を活用してはどうか。
- A 仙台市と連携しながら積極的に関わっていく。将来性のある分野であるため、引き続き情報収集し、今後、地域活性化につながる手段を研究していく。

※1 樹木葬…墓地に遺骨を埋葬し、遺骨の周辺にある樹木を墓標として故人を弔う方法。
※2 歴史的音源…著作権団体などで構成される歴史的音盤アーカイブ推進協議会が、レコード会社などの音源をデジタル化したものを国会図書館から各図書館へデジタル送信するもの。

新しい経営計画「山形市発展計画」がスタート

産業、大学、金融、言論、市民団体など各界にわたる委員による懇話会と、パブリックコメントにおいて市民の皆さまからいただいたご意見などを踏まえ、世界に誇る健康・安心のまち「健康医療先進都市」の実現に向けた、平成27年度から5年間を計画期間とする「山形市発展計画」が策定されました。

3つの基本方針のもとに掲げられた7つの重点政策と、中核市への移行など重点政策を推進するための政策に基づき、計画を積極的に推進しながら市民目線のまちづくりに取り組んでいくことが、全員協議会で報告されました。

山形市発展計画

【3つの基本方針】

1. 定住人口・交流人口の拡大による地域活性化のけん引
2. 健康と医療を核とした施策展開による都市ブランドの確立
3. 山形市特有の個性、魅力を活かしたまちづくりの推進

【7つの重点政策】

- ① 産業の振興による雇用の創出
- ② 新しい人の流れによるまちの賑わいづくり
- ③ 総合的な子育て環境の整備
- ④ 時代の変化に対応した都市・社会基盤の整備
- ⑤ いきいきと年齢を重ねられるまちづくり
- ⑥ 安全・安心なまちづくり
- ⑦ 山形の自然を活かした環境にやさしいまちづくり

6月定例会の日程 (予定)

6月16日(木)
～7月1日(金)

日程は変更になる場合があります。
詳しくは議会事務局までお問い合わせ
してください。

☎023(642)8404

議員研修会を開催



▲熱心に耳を傾ける各議員

平成28年2月15日に、山形大学基盤教育院准教授の貞包英之氏さだかねひでゆきを講師に迎え、議員研修会を開催しました。貞包先生は、昨年10月に研究成果をまとめた「地方都市を考えるー消費社会の先端からー」を

出版し、現在の地方都市が抱える住居や交通、政治過程や商業活動などの問題を論じています。

今回の研修会では、本市における人口移動と消費社会の関係について、人口流出は社会減ではなく自然減、時代は多転出多流入から少転出少流入になっていることなど、社会学的データを基に解説がありました。

編集後記

目に青葉 山ほととぎす 初鯉
この度の「三月」定例会では、佐藤市長就任後、最初に編成する当初予算となることもに、新しい経営計画「山形市発展計画」の実質的なスタートの年度でもあることから、熱い論戦が繰り広げられました。

このような議会での活発な議論の様子や議会活動、市政運営、一般質問の質疑応答などを、市民目線で、より分かりやすく、親しみやすく市民と議会をつなぐ市議会報「みちしるべ」を通して、伝えてまいります。

市民の皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。お気軽にお寄せください。

議会報委員 仁藤 俊

ご意見をお聞かせください

議会での会議結果などを分かりやすくお伝えできるよう、議会報委員会で検討しています。議会報に対するご意見はこちらまでお願いします。

e-mail

giji@city.yamagata-yamagata.lg.jp

ウェブサイト

山形市議会

で 検索